

注 意 報

農技セ第6512号
平成26年8月8日

各関係機関長 殿
病虫害防除員 殿

徳島県立農林水産総合技術支援センター
病虫害防除所長
(公印省略)

平成26年度農作物病虫害発生予察情報について

平成26年度農作物病虫害発生予察注意報第2号を公表したので送付します。

平成26年度病虫害発生予察注意報第2号

平成26年8月8日
徳 島 県

7月第1半旬～8月第1半旬のフェロモントラップ定点調査において、オオタバコガの誘殺数が平年に比べて高く推移していることから、今後、ダイズ、野菜類と花卉類ではこれら害虫の幼虫による被害の拡大が懸念されますので、注意報を発令します。

現地においては発生状況の把握に努めるとともに、適切な防除指導をお願いします。

作物名：野菜類, 花卉類
病虫害名：オオタバコガ

- 1.発生地域 県内全域
- 2.発生時期 8月中旬～
- 3.発生程度 多(前年よりやや多く, 平年より多い)

4.注意報発令の根拠

(1)フェロモントラップの定点調査では、7月第1半旬～8月第1半旬の誘殺数は9地点平均で283頭と平年(5地点平均値：77頭)の3.7倍の発生である(図1)。

(2)夏秋ナスの現地圃場における産下卵調査(東みよし町で2圃場, 三好市で1圃場, 阿波市阿波町で5圃場を対象)では、7月28日～8月1日には25株当たり2.7卵を確認した(図2)。

また、一部の圃場では幼虫の発生や幼虫による被害果も確認した(図3)。

(3)高松地方气象台が8月7日に発表した1か月予報では、天気は平年に比べ晴れの日が少ないと見込まれている。気温は平年並、降水量は平年より多く、日照時間は平年並か少ないと予想されており、発生には中間的な気象条件である。

5.防除法等

(1)被害部位(果実, 花蕾)や剪定後の茎葉には卵や幼虫が付着している可能性があるため、圃場外に持ち出して適切に処分する。

(2)施設栽培では、4mm目合い以下の防虫ネットで開口部を被覆すると、成虫の侵入防止効果がある。

(3)果実や茎, 花蕾に食入した幼虫や発育が進んだ幼虫に対しては薬効が著しく低下するので、若齢幼虫主体の時期を狙って薬剤防除を行う。

(4)キャベツ, ブロッコリー等のアブラナ科野菜やレタスのセル成型苗を植え付ける場合には、プレバソンフロアブル5, ジュリボフロアブルとキックオフ顆粒水和剤のセル成型

トレイへの灌注処理が有効である。
 (5) 防除等の詳細については、徳島県植物防疫指針を参照するとともに、薬剤の使用に当たっては、必ず農薬ラベル記載事項を遵守する。

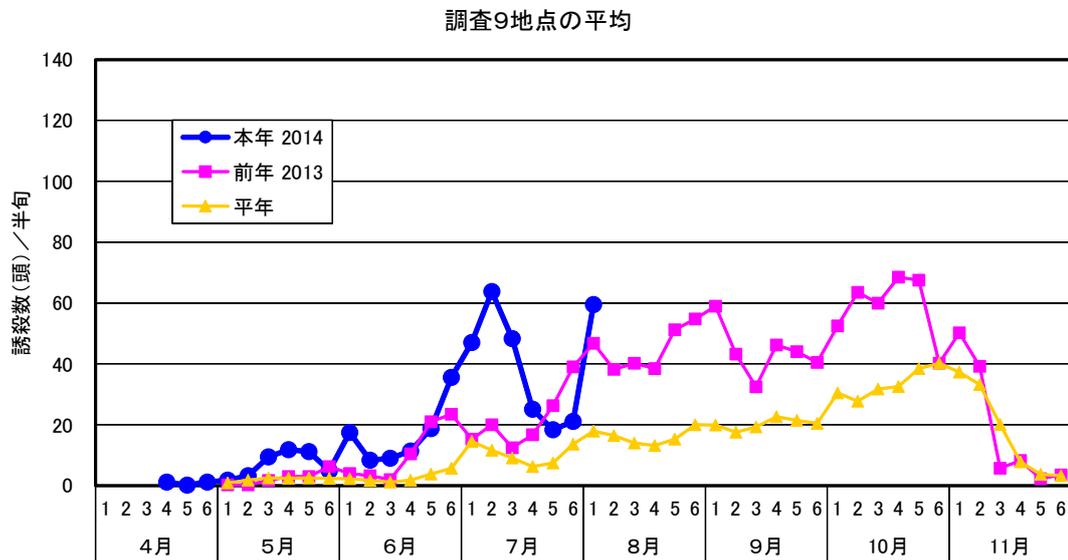


図1 オオタバコガ雄成虫誘殺数の推移
 調査圃場：石井町, 阿波市(柿原, 香美, 下喜来, 伊勢), 三好市(勢力), 東みよし町(昼間, 足代, 三加茂)

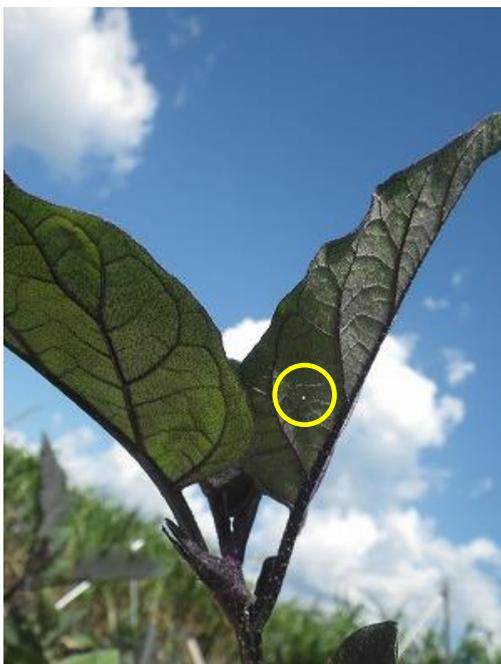


図2 ナスの上位葉に産下された卵(黄色円内)



図3 オオタバコガ幼虫と食害痕